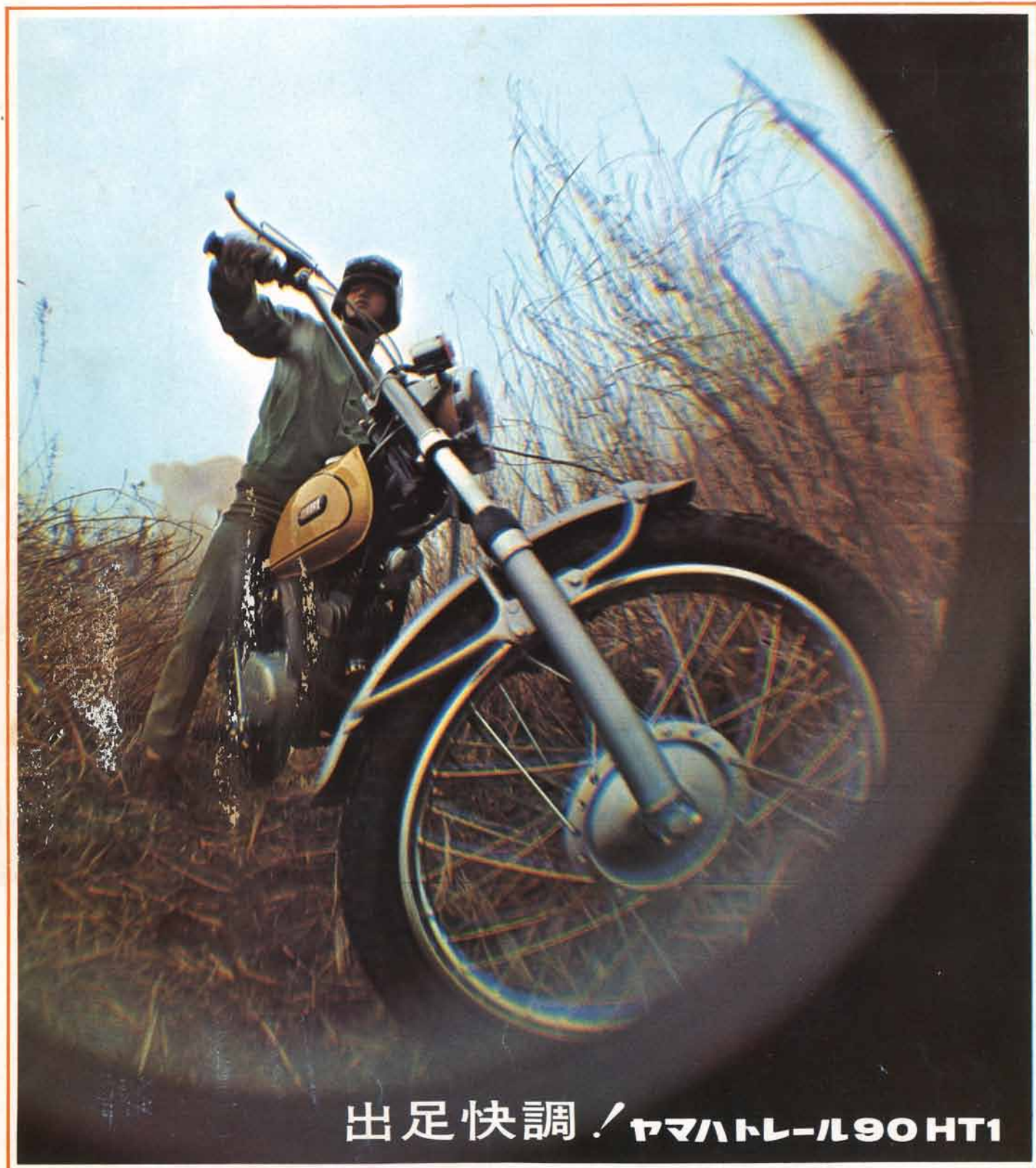


YAMAHA NEWS NO.81

ヤマハニュース '70 **3** MAR



出足快調！ヤマハトルール90HT1

トレール教室を 開きましよう



交通事故から身を守る正しい運転の基礎技術を、楽しみながらおぼえられる「トレール教室」が好評です。これまで知らなかった不整地走行のだいご味と、ヤマハトレールの威力をお客さまに発見していただけるトレール教室。トレール・ライディングの人気が高まれば、あなたのお店の売上げも伸張します。トレール教室を主催することによって、あなたのお店が活気ある“スポーツ店”であることを、若いお客さまに強く印象づけるでしょう。

へ新しい二輪車時代を築くヤマハへ

出足快調!

ヤマハトレール90HT1

“90HT1はやっぱり強かった!” 発売以来、市場でも爆発的な人気を呼んでいる出足快調のヤマハトレール90HT1が、はじめてモトクロスに挑戦した。それも全日本選手権シリーズの第一戦関東モトクロス大会の檜舞台で。ヤマハトレール90HT1は、まさにフレッシュ。躍動美あふれる若さがあった。スタートから終始トップ争いをつづけた2台のHT1が、3位以下をぶっちぎる快走でほとんど並んでゴール・イン! ヤングマンの期待をうらぎらなかった。HT1は、新しいヒーローをつぎつぎと生み出していこう。



1,2位

全日本選手権シリーズ 《第一戦》関東モトクロス大会



ありあまるパワーが前輪を浮上がらせる。それをおさえてのみごとなスタートが、90HT1をトップで走らせた。

ヨーロッパ派遣をかけて年間のランキングを争うMFJ（日本モーターサイクル協会）の全日本選手権シリーズ。一九七〇年の第一戦は一月十八日、茨城県谷田部の日本自動車研究所内特設コースを舞台に、モトクロスで幕を開けた。

この日行なわれた10レースのうち、もつとも注目を集めたのは、ニューマシン・ヤマハドレール90HT1の出走する90ccクラスであった。

新発売一週間後の この壮挙

250DT1、125AT1と同様、ドレール車の正統派「ヤマハドレール90HT1」が、発売より一週間後のこの日のレースに勇姿を見せたのはジュニア・クラス。このクラスにはヤマハ純正チューニングパーツ「GYT」で、みごとにモトクロスサーに仕上げられた三台の90HT1が、その栄光のスタートを待っていた。

実力はひとケタ

上のHT1

厳選された三十台のマシンがスタートラインに並んだのは十二時二十五分。スターターの派手を動作で日の丸がふりおろされた瞬間、三十台のマシンは、斉にラインを

ぶっちぎりの快走で



はなれた。

と見る間に、関東ローム層特有の赤土を巻き上げ、グリップと前に出たのはゼツケン^{③⑨}、^{③⑥}番のキャンディー・イエローのタンク。そして、最後はスタート・ラインをはなれたのも、キャンディー・イエローのゼツケン^{③⑤}番であった。
「アッ、あたまはヤマハの90HT1だ」観衆の間から声が上がった。

驚異のスピードで

初陣を飾る

ありあふれるパワーで、はげしく前輪を浮上からせる^{③⑥}、^{③⑨}。ライダーの鈴木、瀬尾は、上体をステアリングにかぶせるようにしてパワーのロスを補う。すでにこのときは、もう他車をこぎ、車身はなしている。凄いスタート・ダッシュだ。そしてこのおどろくべきダッシュは、ラップを重ねることに大きなリードを生んだ。「ヤーツ、ぶっちぎりだ、ヤマハの独走だ！」

スタートで遅れをとった^{③⑤}の岩尾選手はHT1も、ゴボウ抜きで連続で差をつめる。

^{③⑥}^{③⑨}は派手なジャンプで見せ場をつくる余裕をみせて、一、二位をとり、最後尾でスタートした^{③⑤}も、なんと四位でゴールする急迫ぶりだ、会場をわかせた。

初陣で大勝利の「ヤマハトレール90HT1」の高性能は、みごとに実証された。



出走は20台。90HT1がレース初出場なら、ライダーもジュニア級昇格後、ビッグイベント初出場の若武者ぞろいだ。セッケン35/36/39

出足調!
快

マハトレール
90HT1



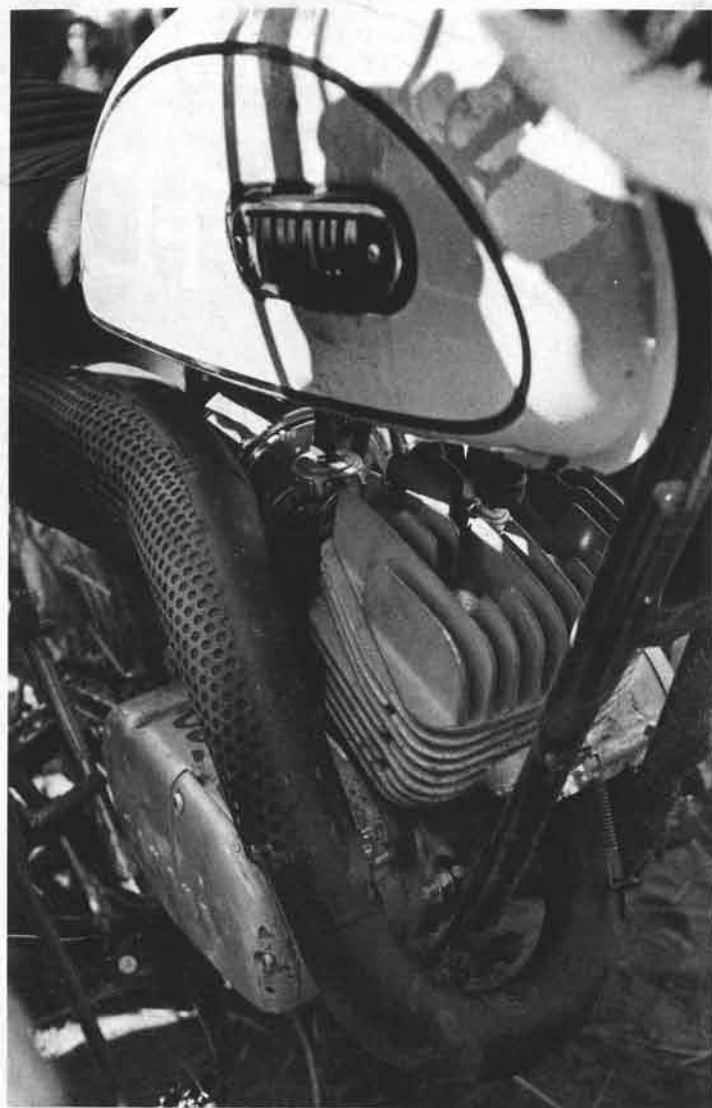
跳ねる、飛ぶ、躍る——ライダーの意のままに軽快に走る90HT1。レースの主導権は完全に握った。



ゴール・イン! 砂塵を巻き上げ、鋭い排気音をデュエットに快調に飛ばした90HT1。初陣の舞台で1位、2位。ひとケタ上の実力をあざやかに実証してみせた。



テレビや映画のカメラを向けられてテれるのは⑨⑥優勝の鈴木都良夫、⑨⑨2位の瀬尾勝彦の両君だ。



性能がだんぜん光る90HT1。ヤマハ純正チューニングパーツで、パワーはいっきに、14馬力にアップ



無法松も顔負け!!

メイト和尚さん



無法松の碑の前で。松五郎も和尚さんと競争してみたかったかもしれない。



その名も安全寺、事故などには無関係です。

禅安寺

名作「無法松の一生」のゆかりの地、北九州市小倉区の「安全寺」には、松五郎の碑があることで知られています。

最近ここの住職・本土廣海さん(42)が、毎日ピカピカのヤマハメイトに乗って壇家まわりをしているので、いだ天走りでならした無法松にも負けないメイト和尚と町の評判になっています。

かえることを決め、壇家の小迫自転車店のすすめで、昨年十一月、免許をとると同時にヤマハメイト50ccハイテラックスを購入、早速実行にうつしました。

いままで一日に五、六軒の壇家をまわるのに朝の九時から午後二時までかかったものが、メイトを使うようになったら昼までに楽々とすませることができ、午後からは他の仕事にゆっくり時間がとれるようになったとのことです。

はじめのうちはこわごわだったと

こんなに便利なものとはねえ！朝のうちにまわれるので壇家さんには喜ばれるし、他寺の住職にも勧めているんですよ。

いう和尚さんも、今ではどんな大通りも狭い露路もすい／＼と見事なハンドルさばき。「メイトの乗りこころも満点」と太鼓判。

愛車をいつも最上のコンディションにと、毎日の点検を欠かさず、すみずみまでみがきあげられたヤマハメイトは、たった今シヨールームから出たばかりのようです。「これだと他人様の倍は持つでしょうな」とごきげんなメイト和尚さんでした。



本堂での読経、時間がゆっくりととれるようになったのがなによりうれしいです。



「あら、和尚さん、バイクの調子はいかがかね」近頃、街で会う壇家さんの挨拶もかわってきましたよ。

雪の上でもヤマハは強い

全道雪上モトクロス選手権大会



さすがは北海道らしい、「雪の上のモトクロス」が二月一日、札幌郊外の真駒内特設会場で開かれました。

北海道新聞社主催、北海道ヤマハ協賛で行なわれたこの「第一回道新杯争奪雪上モトクロス大会」は、折りから開かれていた札幌恒例の雪まつりに花をそえるものです。

氷点下のきつい寒さをものともせず集まった観衆の前に、全道のモトクロスファン、米軍基地の外人選手など、腕におぼえのライダー五十人が参加。熱戦をくりひろげました。

前日まで雪が少なく開催が危ぶまれていた会場も、夜半のドカ雪で、一周八百メートルのコース一面の銀世界。一メートルあまりの雪をかきわけてのモトクロスは大変興味深いものになりました。

この日のレースはMFJルールによって、まずスノーモビルの部からはじめられました。高校、一般、ジュニア、セニアの順にレースが行われヤマハスノーモビルのはじめポラリスやホンバードの外



スキーレック風のユニフォームの仲間が声援する。「走れトレール、ぶっちぎれ！」



風変りなレースがヤンキー気質に受けてか、米軍基地からも多数の選手が出場



転倒する選手が続出。奮然と起き上って、力走をつづける。雪をもとかず熱戦が展開された。



1周800メートルのコースが、シャベルでつくられていく。モータースポーツを支える裏方さんの活躍ぶり。

国車も参加しましたが結局ヤマハスノーモビルが各クラスに圧勝しました。

次いで行なわれたモーターサイクルの部ではアマチュア、ジュニア合わせて六種目の熱戦が展開され、ヤマハは全レースに優勝、ヤマハトレールの威力をまざまざと示しました。深い雪をかきわけてつくられた狭いコースでは出足の良さが勝敗のキープポイント。スタート直後は各車入り乱れての大激戦。直線コースは一列じゅう隊に数珠つなぎ。飛びだそうにも、追いつくもままならず、ベテランライダーも雪の上では勝手がちがいが、ハンドルをとられて転倒車が続出。雪や、土にまみれながらのレースはいかにも北海道らしい豪快なシーンの連続でした。



開拓者魂は道産子に引きつがれている。この新しいスポーツに、たくさんのトレール・ファンが参加した。



アメリカ
ヤ
サカデス



地元の札幌ヤマハレーシングクラブの会長・沖本さんもヤマハトレールで独走/堂々賞牌を示した。



ゴールを目前に不覚の転倒。しかし後続のトップは、同じヤマハトレールが確保してくれていた。

北海道のモトクロスにもヤマハトレール90HT1がデビュー。後続車を引き離して初陣を飾った。



ふだんは実用に威力を発揮するスノーモビルも、この日はレーサーに早変わり。高性能エンジンが白銀にこだまする



チューニングアップで調子は上々。「アカナダテハ」スノーモビルノレースガ

▼オートバイとちがって、こちらはホームグラウンド。それゆけジャンプだ！ゴールは間近か！



ヘルメット

(Helmet)



オートバイに乗る人がヘルメットをかぶるのは、今日では常識になっています。とくにスポーツ車、トレーラー車の需要の増大にもなって、ヘルメットも売行きがグンと伸び、生産が追いつかないと、メーカーはうれししい悲鳴を上げています。

最近のヘルメットはデザイン、性能ともにすぐれています。戦後間もなくは、米軍放しのベークライト製のヘルメットを転用したり、その後、二輪車用が出はじめても土建作業向きのヘルメットと同工異曲のものが多かったものでした。

ヘルメットの安全規格を決める日本工業規



格 (JIS) すら、二輪車用だけを対象にしたものができたのは、数年前にすぎません。

ヘルメットの安全規格で有名なものに、日本の JIS 規格、アメリカのスネル規格、A M A 規格があります。JIS 規格に合格するためには、ヘルメットの前頭部、後頭部にそれぞれ一千八百グラム程度の衝撃を与えるテストなどに耐える品質のものでなければなりません。

「安全帽」の名のように、ヘルメットはかぶる人の安全を目的としてつくられるものです。レースに出場する場合は、JIS 規格合格品か、それ以上の強度を持つものでなければならぬと、M・F・J・(日本モーターサイクル協会)でも定めています。

ヘルメットの形や色にも流行があり、数年前まではオワン型で白色か黒色の地味なものが主流を占めていましたが、いまではジェット型がほとんどです。色も赤や青、メタリックなカラーなど、豊富になりました。

お店のスポーツムードを盛り上げる目的もかねて、ヘルメットなど用品類を扱うヤマハ販売店さんがぶえています。

コトワザあれこれ

今回は「水」についてのコトワザです

水積 (つも) りて川を成 (な) す。小さいものも集まれば大きくなります。チリも積もれば山となるという言葉もあります。

水中に火を求む。ムリなことのとたえです。いくら積極販売が肝心だといっても、見当ちがいの深追いは労力のムダです。

水を知る者は水に溺 (おぼ) る。なされてるからといって、ゆだんをしてはいけません。

魚心あれば水心。相手の出かた次第で、こっちもそれに合わせて考えますよ、といったところですか。


水は方円の器 (うつわ) にしたがう。水が入れるものによって形をかえるように、人も環境によって変わるものです。

水滴 (したた) りて石を穿 (うが) つ。雨だけだてさえ長い間には石に穴をあけるもの。コツコツ努力する気持ちも、ときには大切ですね。

水魚の交わり。水と魚は切っても切れない間柄です。むつまじい夫婦や、意気の合った店主と従業員のようなものです。

水清ければ魚棲 (す) ます。きれいな水の中に魚が住めないように、人もあまり立派すぎると、人が寄りつきにくい。人生はむずかしいものです。

トレールルックで シーズン開幕

A person wearing a light-colored jacket and a helmet is riding a motorcycle on a beach. The scene is captured at sunset, with the sun low on the horizon, casting a warm glow over the water and the rider. The rider is leaning forward, and the motorcycle is in motion. The background shows the ocean and a wooden pier or structure extending into the water.

3月から4月は、二輪車需要が盛り上がる月。この好機に、増売プラン・ナンバー7! ヤマハ・トレールルックで、大きく飛躍してください。いま、ヤングマンからいちばん注目されている新発売ヤマハトレール90HTIに焦点を合わせたこのセールは、あなたのお店に実績をつくります。

■ヤングマンにアピールする増売プラン第7弾!



オートバイを愛する若者に… カラフルなトレールルック

イエロードーンヤマハトレールルックはトレールヤングのカラーです。オートバイを愛するダンディな若者のために、ヤマハが創り上げた個性的なスポーツウェア。トレールルックとヤマハトレールとの結びつきが若者のハートをガッチリとらえます。

このプランの主役は… ヤマハトレール90HT1

気軽に乗れる本格派トレール、90HT1の新発売で、オートバイのスポーツレジャーが大きく広がります。ヤマハ・トレールルックプランの焦点を90HT1にあててください。トレール入門をころざすヤングマンからベテランライダーまで、巾広い見込客をお店に引きつけることができます。

実施の方法は… あなたが決めてください

「トレールルックプラン」は、あなたのお店のご都合に合わせて実施してください。たとえば、3月、4月中にヤマハトレールを購入したお客さま全員にトレールルックを進呈するとか、あるいは対象を先着購入者何人かに限るとか、抽選によって進呈するお客さまを決めるとか、いろいろな方法があります。

P・R用品も準備しました 大いにご活用ください

このプランを成功させるために、P・R用品をたくさん用意しました。大いにご活用ください。

ヤマハ・トレールルック



自然を走るトレイルラン

■南紀トレイルラン マップ



自然を走るトレール・ラン

南紀
和歌山を探る

ヤマハが創りだした
新しいスポーツ・レジャー
トレール・ランが
人気をあつめています
今回は南紀・和歌山に
コースを求めました

トレール車を自在にあやつり
自然を意のままに走破する豪
快なライディング——

トレール・ランが行動的な若
人の心を駆りたせています
いよいよシーズンも幕明け
お店でも 若いお客さんを誘
ってトレール・ランを実施し
てみませんか！

想像を越えたライディングの
満足感が、また新しいお客さ
まを創りだします。

(色ページは南紀・和歌山県を主体にし
たトレール・ランのコースガイドです)



▲ときには、右と左に分かれてすすむことも
ある。こんなときのために、クラクション
で合図をきめておくのもよい。

国道を外れて、トレール・コースの探索がはじまった。



これからの、新しいスポーツ・レジャーの本命として、着実に人気を高めているのがトレール・ラン——。その第三回は、山と森の南紀・和歌山県にコースを求めました。

五万分の一の地図を懐に、ヤマハ和歌山自動車を出発した二人の若者は、新田、岡本の両ベテランセールスマン。ことしは大々的なもりあがり期待されるトレール・ランのコース調査と、そのダイナミックなライディングを身をもって確かめようというのが今回の大きなネライです。

南から上っていくとすれば、まず最初に考えられるのが川上り。

和歌山県には紀ノ川、貴志川、有田川、日高川、富田川、日置川、古座川、熊野川など、大小たくさん



▲これはまた、なんという急坂。登りなら強力無比、高性能の5ポート・エンジンでスイスイだが、下りとあつてはウデだけが頼りだ。

そら行け、ヤッホー！ 快調ヤマハトレール90HT！



オオツ、ライオンが現われてきそうな大草原。さて、どんな障害物が出てくるか、トレール・ランならではの爽快なライディングを楽しむ。



▲ オツと、この先はいかに頑健、タフネスを誇るヤマハトレールでも進行は不可能。ムダな抵抗はやめてまずはうかい作戦にでる

また高野山や熊野坐神社など、有名な神社仏閣もあれば、深山幽谷のきびしい自然の景勝地も数少ない。それに増して、地道を走るチャンスはだんぜん多い。じっくり検討すれば、野趣ゆたかなトレール・ランが楽しめるという寸法です。

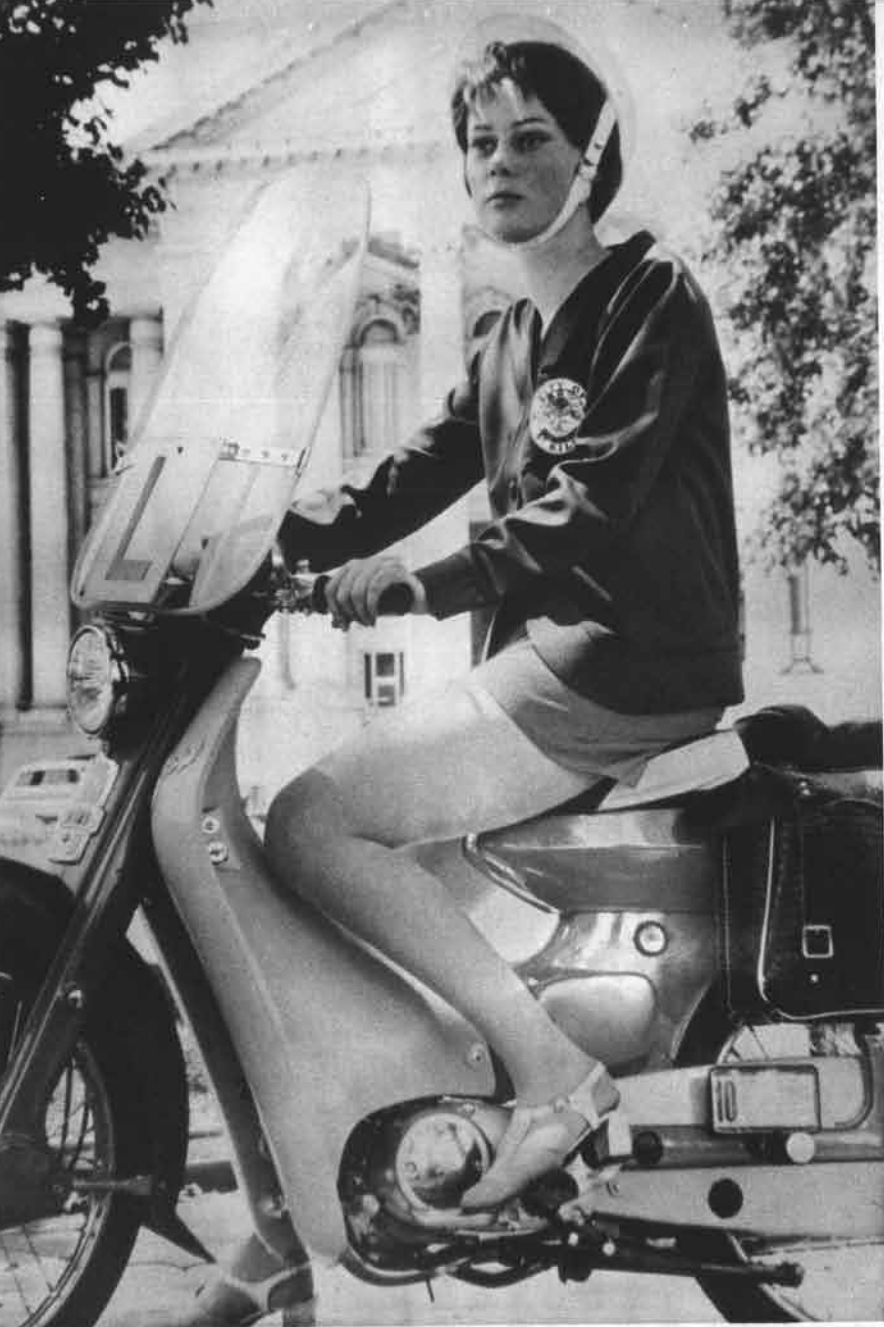
今回は予定していた日が豪雨となつて、限られた時間での探索となりましたが、それでも和歌山市内から一〇〇キロ未満の距離で、写真にみられるような変化に富んだトレール・ランを実施することができました。この一〇〇キロの行程はもちろん往復の距離。土曜日の午後なにかが起る……なんて口ずさみながら、週末の午後から出発しても、手軽に、充分に楽しめる範囲にあるコースなのです。



◀ 帰途は近道、田んぼを縦断しての二帰還と、さい。これもトレール車ならではの芸当だ。



▲ 視界はひらけた、トレールの別天地を発見！右に左にスネーク・ダンスと洒落てみる



ヤマハ トピックス

メイトで颯爽パト ロール可愛いミニ の交通取締官

ブルーのヤマハメイトでミニミニ・パトロールのナイスガールは、オーストラリアのフランシーヌ・マックニックさん。

このほどメルボルン市警に採用された交通取締補助要員で若い娘さんをこの職種に採用したのはメルボルン市が最初とのことです。

郊外パトロール中のスナップですが、「デインキー」のニックネームで市民に親しまれています。

(キーストン)

**GPライダー長谷川弘選手が
ヤマハスポーツ店を開く**

日本の誇るグランプリ・ライダー長谷川弘選手が静岡県浜松市早馬町にヤマハスポーツ店「ハセガワカンパニー」を開店。ヤマハフレンドの仲間入りをしました。

長谷川選手といえば、67年の世界選手権ロードレース日本グランプリ大会で、世界の強豪をしりぞけ、ヤマハで堂々優勝をとげたことを記憶している人は多いでしょう。東南アジア最大のレースが開かれるシンガポールでもナンバーワンの人気を保っています。

「ハセガワカンパニー」が発足したのは二



▶勇名を馳せた長谷川選手と「ハセガワカンパニー」

勝ちまくるヤマハのP・リード

南アT・Tで三クラスを制覇

'70年度国際レースシーズンは、南アフリカの第一回南アTから火ぶたが切っておとされました。

このレースは、G・アゴスチーニ、P・リードをはじめとするスターライダーのほとんどが顔をそろえて盛大に行われましたが、三クラスを制覇したP・リードの活躍が一・八マイルのロイ・ヘスケスサーキット（ダーバン近郊）周辺を埋める三万をオーバーする観衆を熱狂させました。

ヤマハを駆って二五〇cc、三五〇cc両級に出場したリードは、かつてM・ヘイルウッド（ホンダ）が出したそれぞれのラップレコードを更新して優勝、このミレーティングのハイライトである三十五ラップのレースで、南アに初登場した昨年のチャンピオンG・アゴスチーニ（MV三気筒五〇〇cc）と対決しました。

ヤマハ三五〇cc TR2のリードとアゴスチーニの緒

戦のデッドヒートで、早くもヘイルウッドが六気筒297ccホンダで出したラップ記録を更新、以後も烈しく首位を争いましたが、後半戦になってリードのTR2の優位が目立ち出し、二十四周目あたりには回復不能の差がついてしまいました。リードは、以後のラップを余裕をもって完走、ミレーティング三度目の勝利を手にしました。

三万の観衆の中には、かつてのスターライダー、M・ヘイルウッド、J・レッドマンがまじって熱心に観戦していたのが印象的でした。さらにリードは、ヨハネスブルグ近郊のキャラミサーキットで行われたオールスターモーターサイクルレースの三五〇cc級レースでもMVのG・アゴスチーニを再度やぶって優勝、目下破竹の進撃というところですよ。

（写真はMotor Cycle誌より）



PHIL READ

R・ゴールドがナンバーワン

英紙「モーターサイクル」の人気投票



一九六九年度トップスターをきめる恒例の英紙「モーターサイクル」の人気投票で、R・ゴールド選手が見事にナンバーワンになりました。

その年のチャンピオン以外のライダーが人気投票でトップを占めたのはこれがはじめてで、彼のヤマハレーサーでの昨年の活躍ぶりがいかに素晴しかったかがわかります。

とくにTT直後のマツロリーパークの国際レースで、イタリアのG・アゴスチーニ（MV工場レーサー）をやぶったのがものをいっただけです。

なお人気投票結果の二位もヤマハに乗ったP・リード、三位はMVのアゴスチーニでした。

月七日。約三十人の会員をようするスポーツクラブ「浜松スポーツライダーズ」を中心に、若いお客さまをふやしています。

レースの経験を生かして、レーサーへの改造やスポーツ相談などにも応じる個性的な行き方が人気を呼んでいます。近い将来、お店も大きく広げる計画です。

こんにちは**ヤマハ**です！

個人でトレールコースを開設



ブルドーザーによるコース作りも急ピッチ、
トレール群の排気音が響きわたる日も近い



「あれが雲仙の頂上です、秋は紅葉がきれいでなア」現地で係員に説明する榎本さん、その左が堀田さん

キリシタン迫害など数々の伝説につつまれた歴史の町島原、それを見はらす雲仙岳のふもとに、日本で初めての個人所有のトレールコースが完成。話題になっています。これを開設したのは有明町湯江の榎本商会さんで、ご主人の榎本亀義さん（54才）が、義弟で熱心なトレールファンの堀田正見さん（26才）のすすめで自費でコースを作り、これをファンに開放することによって当地で新しい需要層を切り開こうとこのたびの壮挙となったものです。

■長崎県南高来郡有明町

榎本商会



ここがスタートライン、このあたりを駐車場にしたらい、楽しいコース作りの話がはずむ。左が、榎本竜義さん、右が堀田正見さん。

雲仙をあおぐ

トレールのパラダイス

コースは島原市から車で十五分雲仙普賢岳のふもとにあつて標高約六〇〇M、一周15kmの程よい起伏と良質な土に恵まれた絶好地で秋にはもみじやつつじが咲きほころぶハイキングコースとして知られるところだ。記者が訪れた時は、ヤマハの松島一級インストラクターの指導と長崎営業所の協力のもとにブルドーザーでコース作りの最中だったが、三月中旬には開場ということで地元のトレールファンの期待を集め、また警察でも大賛成のことでした。

特にヤマハに 協力を依頼

榎本商会は島原市の隣町、有明町の国道二五一号線に面していて、四十坪程のショールームにはオートバイ、自転車それぞれ百台ずつずらりと並んでその繁栄ぶりがうかがわれます。戦後自転車店としてスタート以来、着々と業績を上げ、現在は、オートバイを主軸に年商二千万円を越える当地方の有力な販売店の一つです。今度のコース作りにあたってなぜヤマハにのみ協力を求めることになったのでしょうか……。

島原市は長崎県の東端にあつて、おだやかな気候と島原城はじめキリシタン伝説の数多い遺跡は、静かな町のたたずまいとともに訪れる人々の旅情を一層たかめ、近年は観光地として注目されるようになりました。

しかし、地元の若者達にとつては、そんな町の雰囲気壊したくないと思う一方、やってきたスポーツ時代に血が騒いで、どこかモトクロスをやる場所はないかと苦心するとい





ヤマハのサービスマン、インストラクターを
まじえての打合せ

うことになり。そんな若者が一人二人と雲仙めざして集まるようになり、今では五十人あまりの仲間にくれあがりました。その中に榎本さんの奥さんの妹婿、堀田さんがいたわけです。

義弟さんが発案、 計画を推進

もともとは榎本さん出資の石川呉服店をまかされて経営にあたってきた堀田さんでしたが、高校時代から熱烈なオートバイ狂で、結婚してからも商売は奥さんの朝子さんにまかせて野山を駆けめぐり、仲間をひきつれては義兄さんの店に入りびたつて、修理用のオー

トバイのすみずみまでいじくりまわし、三級の整備士免状をとるほどになりました。子供のない榎本さんはそんな堀田さんを息子のようになつたわけです。

堀田さんは今まで各メーカーのオートバイを乗りこなしみてついにヤマハトレールのとりこになります。ジャンプ時のダッシュ力、着地の安定性、これこそモトクロツサーだよし、これを買うようにすすめよう、そしてみんながほしがっていたコースを作ることに、スポーツクラブの結成とどんだん話を持ちこんでゆきました。

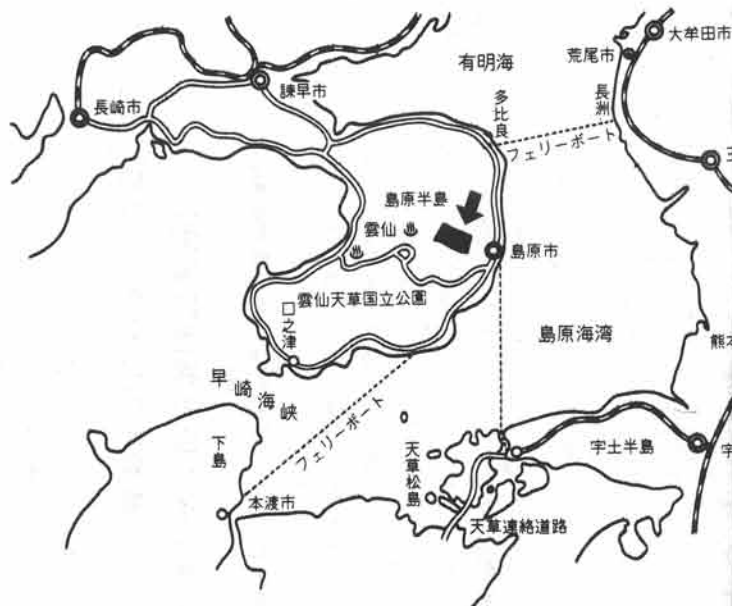
新しいスポーツ時代には 積極的にムード作りを

榎本さんもこれに完全に同意、まずトレールコースの場所さがしにとりかかりました。二人で夜も寝ずに奔走したこともあって、昨年末知人の紹介で現在の土地を入手、三町歩分を現金でボンと払って地主を驚かせる程でした。その名も雲仙テクニカルハイランドとシククラブを雲仙テクニカルライダーズ(UTRC)とすることに決まりました。入会金は当店で購入した人は三千円、他は六千円でコース使用は当分の間無料ということにしました。コースはあまり手を加えず荒地走行の面白さが損われないようにし、駐車場や休憩所はなるべく早く設置する予定になっています。また島原市にトレール、スポーツを専売するヤマハスポーツショップを新設して、パーツコーナーも完備、堀田さんがその経営にあたるということ目下その場所を物色中です。

これらがすべて完成したあかつきには、長崎地方のモトクロスファンが急増し、雲仙テクニカルハイランドはまさにライダーのパラダイスとして毎日トレールの排気音がとどろきわたることでしょう。



矢印がコースのあるあたり、右が雲仙岳、左は七面山、国道251号線から見たところ





レースシーズン開幕

3月のスポーツカレンダー

★オートバイを愛するスポーツマンたちにとっては、寒さもおそれるにたらずですが、やはりグツと気温が上がる三月に入ると、各地でモータースポーツの開催がさかんにになります。

■M・F・J・スポーツカレンダー

上から日時、内容、場所、主催者

〔M・F・J・〕▼1日 交通安全講習会
 (交通安全指導センター 関東) M F J 東京
 トライアルクラブ▼1日 相馬モトクロス大会
 (福島県相馬市 東北) M F J ブラックア
 ロー▼8日 読売・報知杯モトクロス選手権
 大会第二戦(多摩サーキット 関東) M F J
 エクスプレスMCC▼8日 四国地方選手権
 第一戦松山モトクロス大会(松山市郊外・五
 明テック 四国) M F J 四国スポーツ委員会

▼15日 富士急ハイランドツ
 リング(富士急 中部) M F J
 東京トライアルクラブ静岡支部
 ▼21日 22日 浜名湖一泊ツ
 リング(浜名湖 関西) M F J
 C A T S ライダース▼22日 瀬
 波ツリング(瀬波 関東) M
 F J 東京トライアルクラブ新潟
 支部▼22日 岩国モトクロス大
 会(大竹市三石 中国) M F J
 西日本スポーツ委員会▼22日
 全日本選手権シリーズ第二戦関
 東モトクロス大会(テレビで放
 映(未定) 関東) M F J 関東地方
 本部▼29日 四国選手権第二戦
 香川モトクロス大会(高松市郊
 外・高松テック 四国) M F J
 四国スポーツ委員会▼29日 鈴
 鹿モトクロス大会(鈴鹿サーキ

ット 中部) 鈴鹿サーキット▼未定 第一回
 佐賀モトクロス大会(多久市鬼ヶ鼻 九州)
 M F J 佐賀県支部

■M C F A J スポーツカレンダー

上から日時、内容、場所、主催者

〔M C F A J〕▼1日 入間川スクランプ
 ル(入間川) 東京都西支部▼8日 motoクロ
 ス日本選手権(富士) M C F A J サマ
 ランドスクランブル(サマラランド) 東京都三
 多摩支部▼22日 厚木スクランブル(厚木
 ベース) T M A ▼29日 ロードレース日本選手
 権(富士) M C F A J

お酒は一口のんでもダメ

道交法の大巾な改正へ

★お菓子のウイスキーボンボンだって、これ
 からほうっかり食べられませんか。

〔モーターマガジン〕こんどの第一次改正
 案のねらいは、交通事故の防止、交通混雑の
 緩和の二点に重点がおかれている。とくに事
 故防止では、交通三悪の一つといわれる飲酒
 運転を徹底的にボク減するため、現在ではた
 とえ酒を飲んでも呼気1ℓ中のアルコールが
 0・25mg未満ならよいとしているのを、一滴
 でも酒を飲んだら、自動車を運転してはなら
 ない、と義務づけたうえ、酒気おび運転だけ
 ではほかの事故を起こさなくても、現在よりず
 つときびしく罰することになっている。もしこ
 の改正案が成立すれば、アルコールのごく少
 ない酒をチョッピリ飲んでもダメということ
 になる。

もうひとつ事故防止の面できびしくなるの
 は、これまで事故を起こしても刑事処罰の対
 象とはしなかった20才未満の少年にたいして
 も、交通反則金をビシビシとりたてるとい
 うこと。ほとんど野放し状態にあった少年の違
 反も、これで少なくなるだろうと当局ではみ
 ているが、結局、反則金を払うのは保護者と

いうことになるから、世の親たちは子弟の交
 通教育に対して心を配らなければならなくな
 る。

さらに、悪質ドライバーにたいする免許の
 停止期間も現在は1年となつていているが、改正
 案では、1年から3年までの5段階に分けて
 違反、事故の悪質常習者の追放をめざしてい
 る。

またマイクロバスの事故率が高いことから
 普通免許で運転できるという現在の法規を、
 大型免許でなければ運転できないようあらた
 めることも考えられている。

混雑防止にもいろいろと新しい考えが盛り
 込まれているが、目新しいのは海外の一部で
 実施されている「キープ・レーン」方式の採
 用だ。これは道路のレーン(車線)を明確に
 区別し、一度このレーンにはいった車は、道
 路の始終点、交差点など以外では、他のレー
 ンに移れないようにするというもの。ムリな
 追い越しや割り込みは不可能になるわけだ。
 ところで、この改正案については、早くも
 各方面からいろいろの批判がでてきている。

初の「世界交通安全会議」

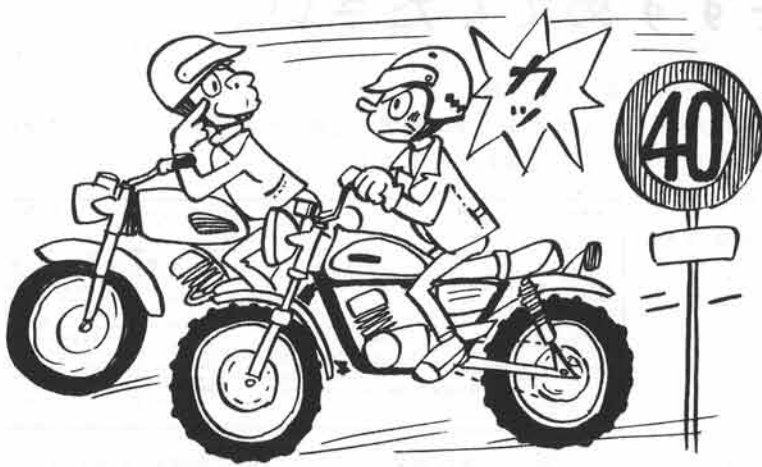
万国博に世界の白バイも参加

★万国博にもうひとつ催しものがふえまし
 た。

〔毎日新聞〕万国博のパレードやフェステ
 イバルに参加のため世界の交通警察官や白バ
 イが日本にやってくるのを機会に、警察庁は
 会期中の三月二十四日から三日間、京都市の
 国立京都国際会館で、初の「世界交通安全会
 議」を開くことになり、五日、その行事内容
 と子供の事故防止、酔っぱらい運転防止など
 五つのテーマを決めた。

参加するのは東欧をふくむアジア、ヨーロ
 ッパ、アメリカ、オセアニア五十二カ国、二

ヤマハコーポレーション



百十一人。
 会議では三十九カ国、四十一チームが、五つのテーマのうち一つを自由に選んで意見を発表する。(2月6日)

カッとする心の動きが事故のもと 交通安全年間スローガン決まる

★昭和四十五年使用の「交通安全年間スローガン」の最優秀作三編(運転者・歩行者・子ども向け)と佳作四十編がこのほど決定しました。

(二輪車新聞)交通安全を一言で現わす年間スローガンは今年で五年目を迎え、新聞、雑誌はもとより、お菓子の包装紙にまで印刷

されるなど、すっかり国民の間になじんだものとなっているだけに、今回の応募総数は前回より約四万編ほど減少したとはいえ、二十一万八千三百五十九編の多くにのぼり、外国人からも英字のスローガンも寄せられるなど交通安全思想の慣習化、定着化に大きく貢献している。

一般の応募作品は先に、島崎敏樹氏(東京医科大学名誉教授)大養智子(家事評論家)など十六人の審査委員によって慎重に審査され、東京都葛飾区亀有の草野一三、山形県天童の道満の後藤豊、熊本市清水市清水町新地の徳永瑞子の三氏が、それぞれ運転者向け、歩行者向け、子ども向けで最優秀作に選ばれ、この二十日、東京渋谷の渋谷公会堂で開催される「第十回交通安全国民総ぐるみ運動中央大会」の席上、内閣総理大臣から表彰状と賞金十万円が贈られ、同様佳作四十編の入賞者にも賞状と賞金五千円が贈られる。最優秀作品はつぎのとおり。

(運転者向け)

カッとする心の動きが事故のもと

(歩行者向け)

無理するな速くに見えても車は速い

(子ども向け)

いつものなれたとおりで、ただしくあるいて、ただしくおどんで

(1月15日)

札幌五輪に「新兵器」

会場づくりにもスノーモビルが活躍

★札幌五輪まで、あと二年。会場づくりが急ピッチで行なわれていますが、ここでもヤマハスノーモビルが活躍しています。大会運営のスピード・アップになくてはならないものになっています。

(毎日新聞)「プレ・プレ」の各会場で、か



小型だが、雪面にはめっつぼう強いスノー・モビル。選手、役員の手足となつて大会運営のスピードアップに大きな成果をあげている。(2月11日)

わいらしいスノー・モビルが人気を集めている。長さ二・七メートルの「雪上スクーター」。後輪代わりの硬化ゴム製キャタピラーが威力を発揮して、平地なら時速七十キロ。二十度の斜面もぐいぐい登る。

「東京オリンピックでは、選手村の乗り捨て自転車が好評でしたが、札幌ではスノー・モビルを使つてもらいますよ」と大会関係者の好評に、メーカーは景気がいい。

「滑走を終えたソリをまたスタート地点にあげるのに、いままでは二十分もかかっていたが、これを使えばあつという間でですよ」田島正実リユージュ連盟理事長はホクホクしている。

YAMAHA

ヤマハサービスコーナー

セールスの方、サービスの方、そして事務の方、お店のすべての人がお目をお通しください。ヤマハがお知らせするサービス技術です。

定期点検をすすめてください

シーズンに入って、オートバイの使用が活発になっていきます。もし定期点検をおこなっていないお客さまがあったら、ぜひ、この機会に点検してあげてください。整備不良がもとで事故でも起きたら大変です。また、126cc以上の排気量のオートバイは、6ヵ月に1回の定期点検が法律で義務づけられているので、お客さまにもよく認識していただいでください。

【定期点検はお店の利益になります】

定期点検はお客さまの愛車の保守および安全性の向上を計る上で必要ですが、ヤマハフレンド店の中には、これを利用してお客さまとのつながりを深くし、貴重な収入源としているお店もあります。

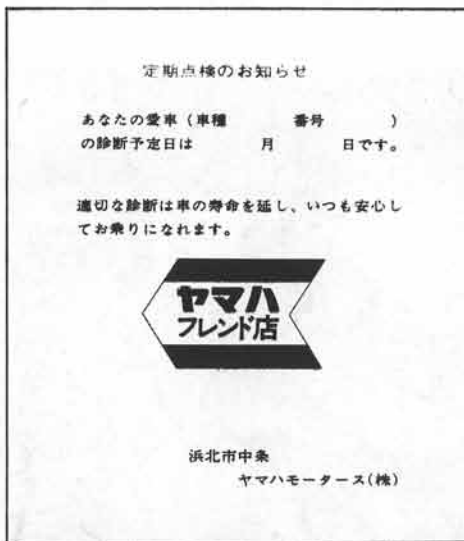
■定期点検は次のように利用ができます。

- ① 確実な点検、整備により定期点検料の請求ができる。
- ② 買替えの時期の見当がつけられる。
- ③ 中古車として販売する場合、点検記録簿を見せることにより整備状況をお客さまに納得させ、売りやすくなる。
- ④ お客さまとのつながりを深くし、お店の信用を高める。

【定期点検のすすめかた】

■定期点検がお店にとって負担にならないよう、合理的な方法で運営しましょう。

- ① まずダイレクトメール（葉書）で、お客さまの愛車の点検月を知らせる。



② 点検記録簿

お客さまの車両管理と定期点検を積極的に進めるための有効な資料となります。

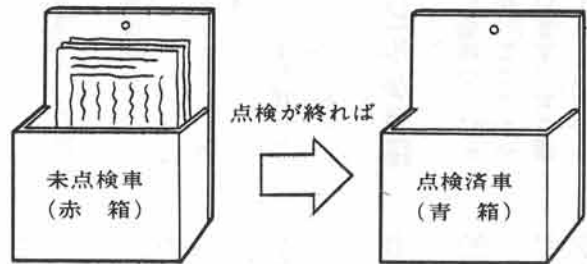
車種	車種	車体色	色	氏名	販売年月日
	点検年月日	走行キロ km		点検年月日	
仕 様	点検項目	処	置	金額	点検項目
フラマグ(三菱製)	前後ブレーキ	点検□	調整□		前後ブレーキ
点火時期(-1.8)	クラッチ	点検□	調整□		クラッチ
キャブセッティング	ミッションオイル	点検□	補給□		ミッションオイル
その他の修理		例) フロントフォークオイルシール取替			
				¥	

イ) 点検記録簿は車両販売と同時に必要事項を記録する
……1車1枚

ロ) 仕様欄にはその車種の特徴、例えばフラマグは三菱製とか、点火時期、キャブのセッティング等を記入しておけば、整備上、非常に便利です。

ハ) 点検は、できる限り計器、テスター等を用いることにつとめ、お客さまの信用を増すと同時に、お店の技術のレベルアップをはかりましょう。

ニ) 点検記録簿は見出しを明確にしておき、点検月になった時、点検済、未点検の区別をする入れ物により整理するのもよいでしょう。



③ 車両管理台帳

お店の販売車両の管理を容易にします。

車種 (メイト50)		車 輛 管 理 台 帳					MEMO		
氏 名	住 所	車体色	販売年月日	点検予定月					
				1	2	3		4	5
山田太郎	浜北市中条111	12345	44. 1. 15	○					
中村一郎	〃 222	23456	44. 3. 21				○		

- イ) 台帳は1車種1枚とします……例 メイト50のみで1枚
- ロ) 点検予定月は販売と同時に○印を記入しダイレクトメール等の資料とします。

浅海漁業の主役に ヤマハ和船・船外機



ヤマハ和船シリーズの充実で、本格的なF. R. P. 和船時代が始まりました。軽くて丈夫で保守が簡単。新しい時代の漁業にふさわしい強力新船材F. R. P. を使用したヤマハ和船は、浅海漁業の近代化を大きく促進します。また、釣船をはじめ水辺のレジャーにもヤマハ和船は活躍します。一方、ヤマハ船外機も7機種が勢ぞろい。広い方面に使われています。ヤマハ和船・船外機が浅海漁業、観光漁業の主役になる日も遠くないでしょう。

若者をトレール・ランに駆りたてる

ヤマハトレール90 HT1

自然へ踏み出せ！



登坂能力	25°	最高出力	8.5PS/7,000r. p. m.
最高速度	95km/h	最大トルク	0.9kg·m/6,500r. p. m.
0-400	21.0sec	変速機	常時噛合前進5段

今年、流行するモータースポーツは“トレール・ラン”。ヤマハトレールだけが走れる未舗装の山道や河原に分け入り、自然と対話する男のスポーツ。ヤマハトレールの完成が、新しいライディングの魅力を生み出したのです。行動するヤングマンのために開発されたヤマハトレール90HT1は、あなたのお店のまわりにも需要をつくれます。